



5月
新刊

現代文学風土記

気鋭の批評家、酒井信(明治大准教授)が “土地”から小説を読み解くブックガイド

農村、漁村、下町や都心部、寂れゆく地方都市、郊外のベッドタウン…。

小説には、土地から立ち上がるもの、逆に立ち上がらなくなったものが反映されています。作家の出身地、小説の舞台、インタビューなどをたどりながら、作品を批評。通読すれば現代社会のかたちが見えてきます。

主要文学賞、必読作品、読書感想文向け作品などの分類もあり、高校、大学生向けのブックガイドとしても活用できます。

純文学からエンタメ小説のジャンル問わず、1977年から2021年の180編を収録。舞台は47都道府県に及びます。

収録作品(一例)

- | | |
|------------------|-------------------|
| 中上健次「枯木灘」 | 三浦しをん「まほろ駅前多田便利軒」 |
| カズオ・イシグロ「浮世の画家」 | 西村賢太「けがれなき酒のへど」 |
| 村上春樹「ねじまき島クロニクル」 | 青来有一「爆心」 |
| 角田光代「八日目の蟬」 | 吉田修一「悪人」 |
| 伊坂幸太郎「ゴールデンランバー」 | 桜木紫乃「ラブレス」 |
| 東野圭吾「容疑者Xの献身」 | ほか多数 |



酒井 信(さかいまこと)

1977年長崎市生まれ。明治大学国際日本学部准教授。早稲田大学人間科学部卒業後、慶應義塾大学政策・メディア研究科後期博士課程修了。博士(政策・メディア)。慶應義塾大学助教、文教大学准教授を経て現職。専門は文芸批評・メディア文化論。著書に『吉田修一論 現代小説の風土と訛り』『メディア・リテラシーを高めるための文章演習』(ともに左右社)など。

注文品扱い(返品可)※見計らい配本なし/取次搬入(予)：5月中旬開始

現代文学風土記

978-4-8167-1001-8 C0095

酒井 信 著

本体1,800円/A5判・並製/416頁

冊

取引コード:6168 (日販・トーハン・楽天ブックスネットワーク・きんぶん図書・地方小)

ご注文数

番線印

(ご注文日)

(ご担当者名)

注文・新刊